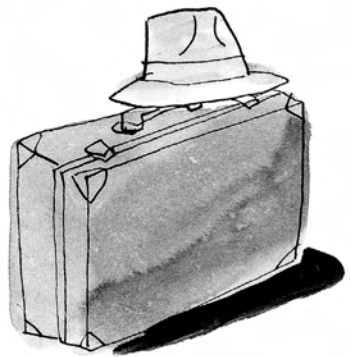


あ..  
渥美清

寅が虎を売るはなし。



日本の外務大臣や大阪市助役の姓名を知らない者は多からうが、この男の名前を耳にしたことのない日本人は、少ないのではないか。

「フーテンの寅さん」こと、車寅次郎。

映画『男はつらいよ』シリーズ（山田洋次監督）の主人公で、渥美清の畢生の当たり役である。「わたくし、生まれも育ちも葛飾柴又です。帝釈天で産湯をつかい、姓は車、名は寅次郎、ひと呼んで、フーテンの寅と発します」という名のりでおなじみ。

寅さんの生業は、香具師。縁日や祭りでにぎわう寺社の境内に陣取り、小気味のよい独特の売り口上を披露して客の心をつかみ、たくみに品物を売りつける。もちろん、そこで売られるのは、最

# い ・ ・ 一休宗純いつきゆう そうじゆん

## 絵の中の虎と対決。

名僧・一休は、小僧時代から才気煥発、頓智とんちにもすぐれ、師僧はいうにおよばず、將軍・足利義満をやりこめることすら、めずらしくなかった。

なんとか意趣返しをしたい義満は、ある日、一計を案じて、一休を屋敷へ呼びだした。一休が赴おもむくと、座敷には虎の絵の屏風。義満いわく、「そちの才智をもつてすれば、この虎に縄をかけて捕えることなど、いともたやすいことであろうの？」

一休は答える。「造作もないこと。縄を二本、ご用意ください。」  
近臣から縄を受けとった一休は、一本をたすきにし、もう一本を両手でしごきながら、屏風の前



# た.. タイガーマスク

## 虎も「金の切れ目が縁の切れ目」。

むかしから「金の切れ目が縁の切れ目」とはよく言ったもので、梶原一騎原作の漫画『タイガーマスク』における主人公タイガーマスクと「虎の穴」との確執も、発端はカネの問題なのだ。

さて、「虎の穴」とは、スイスのアルプス山中に本部をおく悪役レスラー養成機関の名である。株式会社なのかNPOなのか、組織形態はよく分からない。世界中から孤児を集めて特殊な訓練を課し、十年かけて冷酷で残虐な悪役レスラーに育てあげる。そして彼らを世界各地の有名試合に送りこみ、ファイトマネーの半分をピンハネするというエゲツない経営手法を採用していた。



# は .. ハリマオ

弱きを助け強きをくじく虎。

町の酒場で、

まっかな太陽 燃えている 果てない南の 大空に  
とどろきわたる 雄叫びは 正しい者に 味方する

ハリマオ ハリマオ ぼくらの ハリマオ

とアカペラで唄うオジサンを見ることがも、まれになった。曲名は『快傑ハリマオ』（よくまちがわれるが、「怪傑」ではない）。作詞は加藤省吾、作曲は小川寛興、歌は三橋美智也で、同名のテレビ映画の主題歌である。『快傑ハリマオ』は、昭和三十五（一九六〇）年四月から翌年六月にかけてNTVテレビ（現在の日本テレビ系）で放映され、大人気を博した。



# む 紫式部

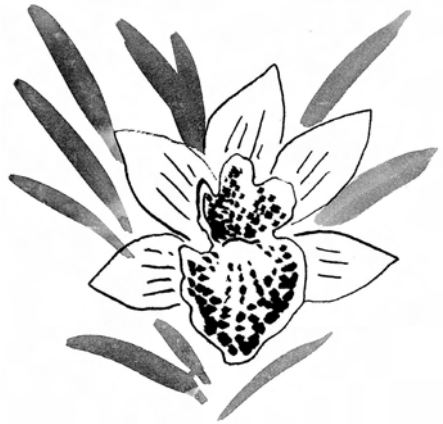
虎の頭かしらで無病息災。

『源氏物語』ファンは無数にいるのに、彼らのほとんどが

『紫式部日記』をかえりみないのは、不思議な気がする。藤原道長の愛娘・彰子しょうしに伺候した約八年間のうち、わずか二年ほどの短い期間を記録したにとどまるが、その中に「虎の頭」が登場する。

宮は、殿抱いだいきたてまつりたまひて、御佩刀みはかし、小少将の君きみ、虎の頭、宮の内侍とりて、御さきまへにまゐる。

御湯殿ゆどのの儀式の場面である。生まれたばかりの宮（敦成親王。父は一条天皇、母は彰子）をしつかり抱きかかえるのは、祖父の藤原道長。守り刀を小少将の君が、虎の頭を宮の内侍が持つて、これを先導する。



# よ.. 吉田松陰

## 象門の二虎。

「出来の悪い弟子ばかりじゃ」となげく師匠・先生

は数多いが、幕末の兵学・洋学者の佐久間象山（文化八（一八一二）〜元治元（一八六四）年）はべつであった。

象山の門下には群を抜いた俊英が二人いた。吉田松陰（天保元（一八三〇）〜安政六（一八五九）年）と小林虎三郎（文政十一（一八二八）〜明治十（一八七七）年）である。吉田松陰は長州藩出身。幼名は虎之助。通称は吉田寅次郎であった。それまでも秀才として知られていたが、二十三歳の時に象山に入門して、さらなる成長を遂げた。一方の小林虎三郎は越後・長岡藩出身。これまた二十三歳で象山門下となり、頭角をあらわした。二人とも名前に「虎（寅）」の字を含むので、「象



# る…ルパン

## 虎の牙の謎。

フランスの有名な小説家モーリス・ルブラン（二八六四〜一九四二年）が著した怪盗ルパンシリーズの中に、『虎の牙』（一九一四年）がある。

一時、モロッコに潜伏していたルパンは、スペインの貴族ドン・ルイス・プレннаというふれこみで、久しぶりに故国フランスに舞いもどるが、その帰国を待っていたかのように連続殺人事件が起る。プレннаの親友で富豪のコスモ・モーニントンは二億フランにもぼる遺産を残したのだが、その相続人たちが次々に毒殺されていったのだ。被害者の死体のそばには、なぜかチョコレートやリンゴの食べさしが転がっており、そこには虎の牙を思わせる奇怪な歯型がついていた。やが



# ろ.. 魯迅ろじん

虎だつて子はかわいい。

『阿Q正伝』『狂人日記』などで有名な中国の文  
学者魯迅（一八八一〜一九三六年）は、詩を少な  
からず残している。そのうちの一篇を挙げよう。

答客論

（客の詰るに答えて）

無情未必真豪傑。無情いまだかならずしも 真の豪傑ならず。

憐子如何不丈夫。子を憐れむは如何ぞ 丈夫ならざらん

知否興風狂嘯者。知るや否や 風を興し狂い嘯ぶ者も、

回眸時看小於菟。眸を回らせ時に看る小於菟。

